



No 28

大正っ子

帯広市立大正小学校

Obihiro Taisyō

Elementary School

HP:<http://www.taisyō.obihiro.ed.jp>

平成31年2月15日

平成30年度全国体力・運動能力・運動習慣調査の結果から

第5学年で一学期に実施いたしました全国体力・運動能力・運動習慣調査の結果が届きました。この度文部科学省から届いた結果を含め、全体的な傾向や今後の改善の取組についてまとめましたのでお知らせいたします。尚、体力テストにつきましては、全学年で実施し、学校独自に分析を進め、各学年の体力等の実態について把握し、授業や指導の改善に取り組んできています。

1 調査の目的

- ①子どもの体力等の状況に鑑み、国が全国的な子どもの体力の状況を把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ②各教育委員会、学校が全国的な状況との関係において自らの子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- ③各学校が児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体育健康に関する指導などの改善に役立てる。

2 調査対象 小学校5年生 男子5名 女子11名

3 調査の時期 平成30年6月～7月

4 調査内容

- ①児童の体格（身長・体重）
- ②実技に関する調査（新体力テストの種目を実施する）
 - ・握力 ・上体起こし ・長座体前屈 ・反復横とび ・20mシャトルラン
 - ・50m走 ・立ち幅とび ・ソフトボール投げ
- ③児童質問紙による調査

5 調査の結果

②実技に関する調査 ※ 総合評価はAからEまでの5段階評価

【概況】

男子の体力合計点は全国・全道を大きく上回っており、8割が総合評価C以上である。女子の体力合計点も全国・全道を上回っており、8割が総合評価C以上である。また、男女ともに6割がB以上となっている。

【男子】

全国平均を大きく上回る種目

- 握力 ○長座体前屈 ○反復横跳び
- ソフトボール投げ

全国平均を大きく下回る種目

- 50m走

【女子】

全国平均を大きく上回る種目

- 上体起こし ○反復横跳び ○20mシャトルラン ○立ち幅跳び
- ソフトボール投げ

全国平均を大きく下回る種目

- 長座体前屈

③ 質問紙による調査（特徴的であった項目）

- 男子の全員が運動を好きと答えている。
- 男女ともに全員が毎日朝食・夕食を食べている。
- 男女ともに全員が運動・食事・睡眠が大切だと考えている。
- 男女ともに自分には良い所があると考えている児童が全国平均より大幅に上回っている。

6 調査結果に対する考察

- 実技については、男女ともに良好な結果と考えている。
- 運動・食事・睡眠などの生活習慣への意識が高い。
- 体育の学習での満足度が高く、運動に対する意欲は高いと言える。
- 少年団や習い事などで運動している児童が多く実技において高い得点を記録する傾向にある。学校全体の得点を押し上げる要因と考えられる。

7 今後の取り組みの方向

- 少年団など、地域・保護者が児童の体力・運動習慣を支えている側面は強い。学校においては、それらの活動と連携しながら児童の運動意欲を高めるよう取組を進める。
- 体育の授業において満足度は高く、今後も適切に授業改善に努めていく。
- 体育の授業だけでなく、児童自らが企画する児童会やクラブなどでの取組も、継続し運動への関心を高める活動を充実させていく。

スケート記録会 ありがとうございました！

2月1日（金）に、校内スケート記録会が行われました。今年度は、暖かい日が続いたり、降雪量が少なかったりと、リンクコンディションを維持することが難しいシーズンでしたが、多くの方々のご協力のおかげで、最高のリンクで記録会を実施することができました。また、この日は寒い一日となりましたが、運営に協力していただいたPTA三役、総務部の皆さま、

温かいココアを準備してくださった育英部の皆さま、応援に来ていただいた皆さま、本当にありがとうございました。子どもたちは、たくさんの方々の温かいエネルギーに後押しされ、力いっぱい頑張ることができました。スケートの学習全体を通して、寒さに負けない強い気持ちと体力を培うことができました。子どもたちにとって、素晴らしい体験となりました。

